

平成29年度 事業報告書

学校法人 花園学園

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

「禅のこころ」を育てる

花園学園は明治五年に臨済宗妙心寺の山内に宗門の子弟の教育機関として創設された、「禅のこころ」を建学の精神とする学園であります。創立以来歴史を積み重ねて、今年で145年を迎え、現在では社会の要望に応え広く門戸を開いて、学生数約1,800名の大学、約1,200名の中学・高等学校、約200名の幼稚園を擁する学園に成長して参りました。明治、大正、昭和、平成の四代にわたる日本は、まさに激動の時代でした。幾度の危機を乗り越え、今日を迎えることが出来たのは、その根本において、創立以来、建学の精神を一貫して堅持してきたことによるものであります。

本学園が目的とするのは、単なる知識の獲得のみではなく、あくまでも実践的な「坐禅」を通しての心のふれあいに基づく、一對一の直接的な人格教育であります。しかも、手取り足取り知識を教えるのではなく、自ら解決せしめて、自らに知らしめる創造的な教育であり、これが即ち、禅的訓育と宗教的情操の陶冶に他なりません。

花園大学は、開創当時、臨済宗教団の近代化を図ることを目的とし、その窓口として重要な意義を持っていました。しかし、近代を経て、グローバル化に突入した現在、大学は全く異質の使命を持つこととなりました。今、混迷せる社会に、自らの手で新しい価値を構築しようと、人々はもがいています。教育機関としての大学の使命として、そういう時代的要求に正しく対応するべく、努力を続けています。

花園中学・高等学校は、教育方針として、1. 「自主的な判断力を養う」 2. 「連帯意識を育む」 3. 「進取の気風を養う」を掲げています。教育上の実践として、生徒自身の目的意識を持った日々の学習の継続、より高い目標に挑戦する気概と自立心、さらに知徳体のバランスのとれた豊かな人間性を育み、各人の意見や自主性を尊重しつつ、自由に自分自身の目標に向かって、正しく判断し行動することを身につける教育を行っています。

洛西花園幼稚園は、仏教的環境の中で人間形成の基礎が培われ、情操豊かな園児を育むことを目標として、

1. 「命を大切にし、感謝する心を育てる」
2. 「落ち着いた生活の中で自ら学び、考える力を育てる」
3. 「たくましく生きる力を育てる」を掲げています。

(2) 学校法人の沿革

明治5	般若林(三年制)を創立、明治31年に普通学林と称する
明治40	花園学院と改称して、中学部・高等部に分ける
昭和23	学制改革により臨済学院中学部を花園高等学校に改制
昭和24	花園大学設立 仏教学部仏教学科設置
昭和26	財団法人妙心寺派教学財団を学校法人妙心寺派教学団に組織変更
昭和27	花園高等学校 商業科を新設
昭和39	花園大学 仏教福祉学学科設置
昭和41	学校法人妙心寺派教学団から学校法人花園学園に改称 花園大学 文学部設置
昭和43	花園高等学校 自動車科を新設(平成10年4月より自動車工学科)
昭和52	花園大学 総合移転
昭和53	花園高等学校 普通科に特別進学コースを新設
昭和55	花園大学 文学専攻科設置
昭和56	洛西花園幼稚園設置
昭和57	高等学校寄宿舎(雪江寮)閉寮
昭和61	花園大学 国際禅学研究所設置
昭和62	花園大学 中国蘇州大学と学術交流協定締結
平成4	花園大学 社会福祉学部設置 社会福祉学科
平成6	花園大学 大学院文学研究科設置
平成7	花園高等学校 商業科を募集停止
平成10	花園大学 大学院社会福祉学研究科設置 花園大学 韓国東國大学との学術交流協定締結 花園大学 台湾佛学研究所と学術交流協定締結
平成12	花園大学 介護福祉士養成施設指定[厚生省] 花園大学 歴史博物館設置 花園大学 大学院文学研究科博士(後期)課程設置 花園大学 社会福祉学部社会福祉学科福祉介護コース開設
平成14	花園大学 社会福祉学部福祉心理学科設置 花園大学 文学部仏教学科を国際禅学科に名称変更
平成15	花園高等学校 商業科を廃止 花園中学校設置
平成18	花園高等学校 自動車工学科を募集停止
平成19	花園大学 社会福祉学部福祉心理学科を臨床心理学科に名称変更 花園大学 臨床心理士養成課程(第1種)指定

平成20	花園大学	文学部文化遺産学科設置
	花園大学	文学部創造表現学科設置
	花園大学	文学部史学科を日本史学科に名称変更
	花園大学	文学部国文学科を日本文学科に名称変更
平成21	花園大学	社会福祉学部児童福祉学科設置
平成22		生涯学習センターを開講
平成24	花園学園	創立150周年記念事業準備室設置
平成25	花園大学	文学部国際禅学科を仏教学科に名称変更
	花園学園	創立150周年記念事業事務棟（又玄館）設置
平成28	花園中学校	中高一貫スーパーグローバルZENコース新設 中高一貫ディスカバリーコース新設
平成29	花園大学	留学生別科設置

(3) 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等
花園大学	昭和24年2月	文学部
		社会福祉学部
		文学研究科
		社会福祉学研究科
		留学生別科
花園高等学校	昭和23年4月	全日制（普通科）
花園中学校	平成15年4月	
洛西花園幼稚園	昭和56年4月	

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

(単位：人)

学校名		入学定員数	収容定員数	現員数
花園大学	文学部	165	900	709
	社会福祉学部	240	960	966
	文学研究科	17	36	24
	社会福祉学研究科	10	20	9
花園高等学校		320	960	975
花園中学校		80	240	166
洛西花園幼稚園		100	280	189
合計		932	3,396	3,038

(平成29年5月1日現在)

(5) 役員の概要

理 事 長	栗原 正雄
常 務 理 事	松井 宗益・山本 文匡・上沼 雅龍・宮川 庸男・丹治 光浩・石田 斉 福田 篤
理 事	清水 良正・小山内 定代・土方 弘道・本間 愛教
監 事	堀尾 和良・若山 昌子

(平成29年5月1日現在)

(6) 教職員の概要

(単位：人)

区分		法人本部	花園大学	花園高等学校	花園中学校	洛西花園幼稚園	計
教員	本務	0	79	73	19	13	184
	兼務	0	228	27	3	13	271
職員	本務	6	54	19	1	1	81
	兼務	1	0	3	0	0	4

(平成29年5月1日現在)

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

<法人本部>

- ・ 各設置校の活性化を行い、到達点として「建学の精神の具現化」を目指している。
- ・ 花園学園創立150周年記念事業の継続推進。
- ・ 監査業務の実施、設置校との連携強化。

<大学部>

建学の精神具現化のため、『花園大学 Zen to you&you 中期ビジョン2021』の目標に取り組む。

1. 教育力の強化：教育の質的保証を徹底し、社会に貢献する人間を育成する。
2. 研究力の強化：成果を国内外に公表し、社会に貢献する体制を構築する。
3. 学生支援力の強化：学業に専念し、充実した学生生活を送る体制を構築する。
4. 就職支援力の強化：キャリア教育を充実、高い就職率が実現できる支援体制を構築する。
5. 経営力の強化：財政基盤の安定化と組織の活性化を図り、改革の実現を目指す。

<中学・高校部>

1. 建学の精神に基づく教育の実践
2. 夢を育て高い目標を持つ
3. 21世紀型教育の取り組み
4. 健全な学校運営

<幼稚園部>

1. 基本的な生活習慣の形成
2. 子育て支援の充実
3. 魅力ある保育者の養成
4. 安全・安心の幼稚園づくり
5. 東日本大震災復興支援
6. 150周年事業

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

<法人本部>

1. 花園大学規模適正化の推進

平成31年度に発達教育学部を開設すべく文部科学省に認可申請の手続きを行っている。
併せて既存学部・学科の定員を精査している。

2. 花園学園のグローバル事業の推進

大学に日本語教育を主体とした留学生別科を設置し、春秋合わせて32名が入学している。禅教育とグローバル教育を取り入れた中高一貫スーパーグローバルZENコースとディスカバリーコースでは入学生が増加しており、声価を高めるべく取り組んでいる。

3. 花園学園創立150周年記念事業計画の進展

記念事業委員会において、記念事業参与・顧問を選出・委嘱した。
30年度には、本格的な募財活動を開始すべく計画をしている。

4. 組織の充実と改革

内部監査室を設置し、学園監事、公認会計士との連携を強化していくように努めている。

5. 地域社会との共存

生涯学習センターで禅に関する講演を10回実施、その他高校生による演奏会も実施した。
禅教育の一端を担うチームの構築を平成30年度より開始できるよう準備をした。

<大学部>

1. 『花園大学 Zen to you&you 中期ビジョン2021』に掲げる5つの目標
 - (1) 教育と福祉の融合「エデュケア」を担う人材を育成する発達教育学部の設置及び既存学部の再編に向けて準備を行っている。
 - (2) アクティブ・ラーニングを拡充するため、課題解決型授業などを取り入れたカリキュラムを策定、教員向けには研修を行った。
 - (3) スクールソーシャルワーカー養成課程の新設及び公認心理師養成課程の準備や認可を行い、資格取得等の専門教育を強化した。
 - (4) 研究成果の積極的発表、受託研究や科研費助成事業への外部資金の獲得を推進した。
 - (5) 機構改革により学務課がワンストップサービスを提供する体制を構築し、資格取得支援機能を免許資格支援センターに一元化し、強化した。
 - (6) 学生向け個別カウンセリング、企業・団体との関係強化及び就職説明会の充実、インターンシップの参加促進を行った。
 - (7) 広報・募集活動を活発に行い、HPの刷新し情報発信の強化を行った。

<中学・高校部>

1. 「禅」を教育の柱として、個々の自主性の尊重と進路の実現を重点課題として取り組んだ。今年度新設したスーパーグローバルZENコースでは、早朝坐禅や摂心会の実施の他、裏千家協力のもと、茶道教育を行った。外部講師を招き放課後の補習講座（EX講座）を導入した。
2. 社会から選ばれる学校運営をめざし、教職員の資質向上、公開授業の実施を行い、教育実践報告を塾関係者や他の私学教員を招き実施した。京都大学より専門家を招き、アクティブラーニング導入に向けた事前研修を行った。
3. 1号館の建替え基本計画の策定を行った。バスケットボールゴール改修、屋根防水工事、ICT教育の為にインフラ整備を実施した。

<幼稚園部>

1. はじめての集団生活の中で、自ら生活に必要な習慣を身につけるよう活動を行った。
2. 地域の未就園児親子が参加可能な行事を開催した他、預かり保育を実施した。
3. 妙心寺派の研修参加、保育に配慮を要する園児対応の研修を行うなどし、教育要領の共通認識を深めた。
4. 防犯・防火・防災体制について、正門開閉状態の見直しの他、危機を未然に防ぎ早急な対応ができるよう訓練を実施した。
5. NPO法人の企画に協力し、福島県より2組園児・保護者を受け入れた。
6. 事務所棟、園庭・遊具の改修を検討する事となった。

3. 財務の概要

(1) 経年比較

① 貸借対照表

(単位：千円)

	27年度末	28年度末	29年度末
固定資産	28,456,814	28,132,462	27,844,626
流動資産	3,418,197	3,588,081	3,698,531
資産の部合計	31,875,012	31,720,544	31,543,158
固定負債	1,040,477	986,858	995,744
流動負債	520,050	515,959	587,016
負債の部合計	1,560,528	1,502,818	1,582,761
純資産の部合計	30,314,484	30,217,726	29,960,397
負債の部及び純資産の部合計	31,875,012	31,720,544	31,543,158

(千円未満は切り捨て)

② 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	27年度末	28年度末	29年度末
学生生徒等納付金収入	2,855,751	2,744,517	2,640,404
手数料収入	65,047	62,525	61,584
寄付金収入	57,329	74,432	100,141
補助金収入	900,040	860,357	867,003
受取利息・配当金収入	92,836	140,127	153,304
資産売却収入	1,131,250	1,915,745	1,515,453
付随事業・収益事業収入	5,374	6,653	15,594
雑収入	156,269	175,067	60,548
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	375,769	366,286	417,642
その他の収入	1,581,470	3,084,039	562,889
資金収入調整勘定	△ 653,090	△ 572,787	△ 468,716
前年度繰越支払資金	6,669,989	3,201,734	3,384,631
収入の部合計	13,238,036	12,058,699	9,310,481

支出の部	27年度末	28年度末	29年度末
人件費支出	2,364,716	2,430,518	2,275,784
教育研究経費支出	1,019,521	1,017,898	1,067,138
管理経費支出	287,444	277,742	330,147
借入金等利息支出	3,574	2,949	2,351
借入金等返済支出	65,888	35,888	35,888
施設関係支出	174,475	21,015	56,547
設備関係支出	80,677	55,766	34,023
資産運用支出	5,805,492	4,625,039	1,694,149
その他の支出	259,724	233,027	285,570
資金支出調整勘定	△ 25,213	△ 25,778	△ 57,685
次年度繰越支払資金	3,201,734	3,384,631	3,586,566
支出の部合計	13,238,036	12,058,699	9,310,481

(千円未満は切り捨て)

イ) 事業活動収支計算書

(単位：千円)

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	27年度末	28年度末	29年度末	
		学生生徒等納付金	2,855,751	2,744,517	2,640,404	
		手数料	65,047	62,525	61,584	
		寄付金	43,377	66,245	88,256	
		経常費等補助金	845,131	859,023	867,003	
		付随事業収入	5,374	6,653	15,594	
		雑収入	130,827	153,421	41,393	
		教育活動収入計	3,945,509	3,892,387	3,714,236	
	事業活動支出の部	科目	27年度末	28年度末	29年度末	
		人件費	2,337,988	2,397,256	2,302,292	
		教育研究経費	1,406,533	1,411,729	1,457,474	
		管理経費	333,060	321,953	375,616	
		徴収不能額等	464	0	159	
教育活動支出計	4,078,046	4,130,939	4,135,544			
教育活動収支差額			△ 132,536	△ 238,552	△ 421,307	
教育活動外収支の部	事業活動収入の部	科目	27年度末	28年度末	29年度末	
		受取利息・配当金	92,836	140,127	153,304	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	92,836	140,127	153,304	
	事業活動支出の部	科目	27年度末	28年度末	29年度末	
		借入金等利息	3,574	2,949	2,351	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	3,574	2,949	2,351	
	教育活動外収支差額			89,261	137,178	150,953
	経常費収支差額			△ 43,275	△ 101,373	△ 270,354
特別収支の部	事業活動収入の部	科目	27年度末	28年度末	29年度末	
		資産売却差額	38,545	3,490	3,900	
		その他の特別収入	143,437	10,738	13,120	
		特別収入計	181,983	14,229	17,021	
	事業活動支出の部	科目	27年度末	28年度末	29年度末	
		資産処分差額	92,305	9,613	3,995	
		その他の特別支出	2,158	0	0	
		特別支出計	94,463	9,613	3,995	
	特別収支差額			87,520	4,615	13,026
	基本金組入前当年度収支差額			44,245	△ 96,757	△ 257,328
基本金組入額合計			△ 214,116	△ 123,645	△ 293,431	
当年度収支差額			△ 169,871	△ 220,403	△ 550,759	
前年度繰越収支差額			1,790,491	1,620,620	1,402,432	
基本金取崩額			0	2,216	3,250	
翌年度繰越収支差額			1,620,620	1,402,432	854,922	

科目	27年度末	28年度末	29年度末
事業活動収入計	4,220,329	4,046,744	3,884,562
事業活動支出計	4,176,084	4,143,502	4,141,891

(千円未満は切り捨て)

(2) 主な財務比率比較

(単位：%)

比率名	算式	27年度	28年度	29年度
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	1.0	-2.4	-6.6
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	104.2	105.6	115.3
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{経常収入}}$	70.7	68.1	68.3
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	57.9	59.4	59.5
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	34.8	35.0	37.7
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	8.2	8.0	9.7
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	657.3	695.4	630.1
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	5.1	5.0	5.3
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{純資産}+\text{総負債}}$	95.1	95.3	95.0